

令和6年度第5回自立支援協議会テーマ別部会
障がいのある方と防災について 議事要旨

1. 開催日時 令和7年1月24日（火） 14時～15時30分

2. 開催場所 まちづくり活動プラザ 1階会議室

3. 出席者 （委員）＊団体名のみ記載

浦安市肢体不自由児・者親の会「どっこらしょ」、浦安市聴覚障害者協会
（福）浦安市社会福祉協議会、（福）敬心福祉会、（福）千楽、（福）佑啓会
障がい事業課、障がい福祉課

オブザーバー：

国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部、和洋女子大学
事務局：浦安市基幹相談支援センター

4. 議事次第

1. 開会

2. 議題

（1）調査研究発表

（2）これまでの部会活動の考察のまとめ

3. 閉会

5. 配布資料

- ・次第
- ・福祉避難所の確保・運営ガイドライン
- ・福祉避難所備蓄品一覧
- ・日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業

『災害時における身体障害者の生活・健康維持に必要な代替支援手段の選定を効率化するデータ駆動型アセスメントシステムの開発』

6. 議事要旨

（1）調査研究発表

国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部の硯川氏より、研究事業について説明があった。

主な意見

- ・市の給付実績のデータを基に災害時に支援を必要としている方や住んでいる地域について分析できることは興味深い。
- ・福祉避難所の整備や避難所ごとに必要となる備蓄品の把握などにも活用できるのではないかな。
- ・個別避難計画とアプリが連動できるようになると良いのではないかな。

（２）これまでの部会活動の考察のまとめ

これまで部会で議論した内容について振り返りと確認を行った。その後、福祉避難所における備蓄品の不足について、東野パティオの備蓄品一覧を基に意見交換を行った。

主な意見

- ・内閣府が出している福祉避難所ガイドラインに記載されている備蓄品の中で、不足しているものがある。今後、導入について要検討が必要。
- ・階段などの段差を上がる時に、レスキューカーは使用できないため、担架があるとよい。
- ・補聴器の電池や配慮が必要な事がわかるビブスの用意が必要。
- ・オムツやパットの数が足りない。
- ・ラコールやエンシュアなどは、常時備蓄しておくことは出来ないため、病院との連携が必要。
- ・医療的ケアのために、医療物品や衛生用品、食事の際に使用できるトロミやミキサーがあるとよい。
- ・ガスボンベを使用する発電機は、排ガスや音の問題がある。太陽光などを活用する発電機があるとよいのではないか。
- ・アイドラゴンの導入を検討してほしい。